

第3回 笠間市消防本部の消防体制の見直しに関する検討委員会議事録

令和2年2月13日（木）18時30分から
笠間市消防本部多目的ホール

1. 開会

2. あいさつ

堂川消防次長兼総務課長

3. 協議

【事務局】

「笠間市消防本部の消防体制の見直しに関する検討委員会設置要綱」第6条第2項により定足数11名に対し本日の出席者8名なので、会議が成立することをご報告いたします。

【委員長】

それでは、議長を務めさせていただきます。前回に土地や建築など比較するための金額を用意してほしいといった意見がありましたので、事務局より資料が提出されております。次第3議事（1）消防体制の見直しについて、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

説明（資料を読み上げる）

【委員長】

資料によりますと関東近県を含め、最近建築した消防庁舎、消防署を参考に一人当たりの面積等を算出し、新築にかかる1㎡あたりの単価を基に比較できるものとなっています。

全国の消防本部の現況について救急需要は高いが、火災は緩やかながら減少傾向にあります。前回、岩間署を縮小してポンプ車を無くし救急だけといった意見もありましたが、住民の立場になれば火災による被害で人命及び財産が失われるということは大変重要なことで、縮小するというのは理解を得られないと思います。そういったことも踏まえ、皆さんからご意見をいただければと思います。

【委員】

金額がどうのこうのというのは方向性が決まってからの話だと思います。まずは住民の生命、財産を守っていく上でどういう形が一番良いのかを考えるべきだと思います。

私は、友部署については現在の場所は手狭なので、本庁に近い別な場所に土地を購入し建て替え、消防本部を移すべきと考えます。岩間署はそのままの規模で残し、常駐させるかあるいは友部から出向させるかといった形が良いと思います。

【委員長】

ありがとうございます。友部署も岩間署も土地はあるので取得する必要はないのではないのでしょうか？

【委員】

現在の友部署は手狭です，新たな土地を取得し建て直し，友部署と消防本部と一緒にする。現在の友部署は，車庫が道路に面しておらず配置が良くありません。

【委員長】

友部署上空写真2枚目の説明をしてもらえますか。

【事務局】

近隣の市有地を消防署敷地の一部とした案です。敷地面積は約6,800㎡が確保できます。この規模の敷地があれば訓練塔などの付帯設備や大規模災害時の応援部隊の駐車場にも対応できると考えます。

【委員長】

岩間署の敷地は十分にある，友部署は上空写真2のとおり市有地を含めれば対応できそうであるということですね。

消防本部と本庁が近いほうがよいということについてですが，事務連絡等も含め災害対応等は勿論近いほうが良いと思います。

消防本部が遠いと言ってもそれは平日の災害の際は距離もあるので大変ですが，土日祝祭日や夜間の災害時は，所属長らは自宅から本部に詰めることになります。ゆえに必ずしも消防本部が本庁と近くにある必要がないとも思えます。

消防本部機能については，現在地を拡張，若しくは新たな土地を取得しての消防本部を友部署と一緒にするという案，現在の消防本部は大規模改修が必要ですが，有効活用も考えるといった案も提言書に記載しようと思います。

現在の友部署は市街地，岩間署は準市街地にあるということ。友部署と岩間署が統合したことによるバランスの低下をどのように説明し理解が得られるか。

住民感情を考えた場合，十分な土地が確保できるのであれば友部署と岩間署を建て替えるとのことに対しご意見をいただきたいです。

【委員】

消防職員は，現在の友部署は使いやすいですか。事務局だから黙っているのではなく，言いたいことは言っていたきたい。

【事務局】

友部署に関しては，車庫は道路に面しておらず，出動の際は笠間署と比べると条件は悪いと感じます。岩間署も車庫が道路に面しておらず南側を向いています。なぜこのような配置になった理由はわかりません。以前の笠間署は車庫が北向きで，積雪があると雪が解けなく非常に危険でありました。このような反省から南向きで雪解けが進むようにこのような配置になったのかなと推測します。私たちは，1秒

でも早く現場に到着したいと考えておりますので、車庫は幹線道路に面して配置したいと考えます。友部署に関しては、仮に公園等により敷地拡張ができれば理想の配置が可能と認識しています。

庁舎の建て替え時期については、市の関係部局も理解を示していただいていると思っております。

【委員】

見直し検討委員会とありますが、見直しをするということによろしいでしょうか？老朽化だから建て直すということではないということですか？

【事務局】

庁舎の建て替えを含め、消防本部及び友部署、岩間署の位置と車両の配置などを見直すこととしています。

【委員】

この検討委員会で我々素人が議論したって良いものはできません。市長を説得でき予算を獲得できますか。だから、消防のプロがどういう形にしたいのかを示していただかないと私たちは答えが出せません。

【委員長】

東日本大震災で建物は耐えましたが次の大地震では保障できない。現在の庁舎を建て替えなければならないということは消防や市の部局も同じ思いですよ。この形でいきたいという意思を示していただかないと消防に精通していない委員にはわかりづらいと思います。

市の財政部局も友部署、岩間署の建設に対して必ず予算をつけてやりますという意思があるのかお聞かせいただきたい。

【事務局】

これまでの経緯として、庁舎の耐震性の問題や就労環境等により建て替えを検討するにあたり2つの考えがありました。

1つ目は、友部署と岩間署を別々に残すのか、それとも統合するのかです。仮に統合した場合、財政面や機能面で合理的であろうということ。しかし、消防のプロとしては、消防車・救急車は早く現場に到着させたい。火災に関しては延焼率の低下、救急に関して人を助けるためにはどうしたらいいかと考えた場合、今の体制が非常に良いバランスという見解に至りました。近年の救急出動ではポンプ車と救急車が出動する事案が多いことから、岩間署は最低でも車両2台は配置する必要があると考えます。

2つ目は、友部署に関しては駅前や旭町地区の人口密集地を包含する位置に署を建設したいということ。

その考えが良いかどうかを、検討していただくために検討委員会をお願いしました。

【委員長】

場所はともかく、友部署と岩間署がなくてはならないという見解ですね。

消防本部機能をどうするか。消防本部を友部へ移転させることでメリットが大きい。一方大規模改修は必要ですが消防本部を移転せず、友部署の建設のみにすることにより建築費用を抑えることができるということでもあります。

消防として、消防本部機能についてどう考えていますか？

【事務局】

友部署について、現在地よりは広い敷地でかつ幹線道路に面した場所がよいという考えもあります。駅前の通りに使わなくなった敷地建物がありまして、使えるのであればという案もあるのですが、第1回検討委員会の際に、周りが住宅地であり、住民の理解を得られないという懸念材料があったので、候補地を挙げた中で最終的には、現在地がベストなのかということになりました。

大規模災害が発生した場合は、受援の関係などから敷地が広いに越したことはありませんが、消防本部単独では建設できませんので、最終的には市関係部局とも話し合って決定というところが着地点になると思っています。

【委員】

友部署、岩間署は現在地に建て直すことが一番良いと思います。消防本部については、前回もお話ししましたが、現庁舎の雨漏りなどを整備して移転しないほうが良いと思います。地震など突発的な災害は別として、風水害などは、事前にわかります。本来は消防本部が友部にあったほうが良いでしょうが非常にもったいない。

【委員長】

それでは、報告書について、次のようにまとめてよろしいでしょうか。友部署の敷地拡張等、消防本部庁舎改修等は市部局と考えていただくとします。

まず、友部署と岩間署は現在地に建て直すこと。消防本部機能は、友部に移転する若しくは現在の庁舎を整備し移転しないことではいかがでしょうか？

【委員】

委員長、もう一度確認ですが、場所は別として岩間署も建て直すということではよろしいですか。

【委員長】

住民の安全安心を確保するためには、今の体制が良いという事務局の見解もあることから岩間署も現在地に建て替えるということになります。消防車を無くす、救急車だけに縮小することもどうかと思います。

【委員】

消防本部をどちらに置くということについては、消防のプロの立ち位置で最終的に決定していただければ良いと思います。岩間署については、女性職員の勤務環境を整備していただくようお願いします。

【委員】

友部署、岩間署を現在地に建て替え、消防本部も移転しないという結論であれば、見直し検討ではないと思ってしまいます。現在の消防本部庁舎は20年以上であり、改修したとしても古い建物です。友部署を現在地に拡張することでもいいですが、近くでより広大な土地があるのであれば、将来20年30年後の世代の人たちに、やりやすいような体制を構築してあげられたらいいと思います。

【委員長】

友部署の位置も現在地のみではなく、別な土地を含め検討、また消防本部の位置についても2通りの意見があることも含め、報告書を作成することでよろしいでしょうか。

報告書を私が預かって、内容を確認し市へ提出します。今回の検討委員会が最後ということでもよろしいでしょうか？

【委員】

異議なし。

【事務局】

ありがとうございました。今回で笠間市消防本部の消防体制の見直しに関する検討委員会を終了になります。